

別表第2(第12条関係)

行為の種類	図書		
	種類	明示すべき事項	備考
1 大規模建築物等の新築、増築、改築、移転又は外観の変更	(1) 付近見取図	イ 方位、道路及び目標となる地物 ロ 行為の場所	
	(2) 配置図	イ 方位及び縮尺 ロ 敷地の形状 ハ 敷地内における届出に係る建築物等の位置 ニ 届出に係る建築物等と他の建築物等との別 ホ 隣接する道路の位置及び幅員 ヘ 植栽樹木等の位置、樹種及び樹高	
	(3) 1階及び基調階の平面図	イ 方位及び縮尺 ロ 寸法 ハ 開口部の位置	外観の変更の場合は不要とする。
	(4) 立面図(2面以上)	イ 方位及び縮尺 ロ 寸法 ハ 開口部、付属設備、軒等の位置及び形状 ニ 屋根、外壁その他外観の仕上材料及び色彩	周辺から見た場合に、建築物等が良く見通せる面のものを添付すること。
	(5) カラー現況写真	イ 行為地及び建築物等の現況 ロ 行為地周辺の現況	撮影方向を配置図に示すこと。
	(6) 透視図(着色したもの)	届出に係る建築物等及び周辺の景観	作成していない場合は、立面図に着色した図書でも可とする。
2 大規模開発行為	(1) 付近見取図	イ 方位、道路及び目標となる地物 ロ 行為の場所	
	(2) 現況図	イ 方位及び縮尺 ロ 付近の土地の利用状況 ハ 隣接する道路の位置及び幅員 ニ 行為の区域	
	(3) 計画図	イ 方位及び縮尺 ロ 行為地ののり面、擁壁その他の構造物の位置、種類及び規模 ハ 行為後の措置及び緑化計画	
	(4) 縦横断図	行為の前後における土地の縦断図及び横断図	
	(5) カラー現況写真	行為地及び行為地周辺の現況	撮影位置及び方向を配置図に示すこと。